



主催：一般社団法人 千葉県ニュービジネス協議会
共催：一般社団法人 与信管理協会
後援：学校法人 千葉商科大学
：独立行政法人 中小企業基盤整備機構関東

経営者・経営コンサルタントのための短期集中講座 経営力を強くする『与信管理・受信管理』

持続可能な経営の実現

— 会社の信用力を高め取引先との共存共栄の術を伝授！ —

■ 特別講師

奥島 孝康 氏 第14代早稲田大学総長、白鷗大学学長、
一般社団法人与信管理協会 代表理事会長

島田 晴雄 氏 千葉商科大学学長

■ 講師

- 大川 治 氏 一般社団法人与信管理協会参与、与信管理士 堂島法律事務所弁護士
大宮 有史 氏 一般社団法人与信管理協会理事、与信管理士 三菱商事テクノス㈱監役
尾木 研三 氏 一般社団法人与信管理協会みらいの信用リスク管理を考える研究会座長与信管理士
㈱日本政策金融公庫国民生活事業本部リスク管理部グループリーダー
菅野 健一 氏 一般社団法人与信管理協会専務理事、与信管理士
リスクモンスター㈱東証ジャスダック：3768)取締役会長FOUNDE
鈴木 龍介 氏 一般社団法人与信管理協会 理事、与信管理士
司法書士法人鈴木事務代表社員、司法書士 他

■ 開催日時 【詳細は「講義内容及びスケジュール」をご参照ください。】

2016年9月3日(土)、9月10日(土)、9月17日(土)、24日(土)、10月1日(土)
(計5日、全15回)

■ 開催場所

千葉商科大学 本館6階会議室 1号館1階 1103教室(第4回のみ)
千葉県市川市国府台(こうのだい)1-3-1

■ 受講対象者 商工団体指導者、会社経営者、経営幹部、経営コンサルタント、
中小企業診断士等、企業経営に携わる方

■ 受講料 100,000円(税抜)

(セミナーの趣旨・特徴)

いま、取引先の経営状況を分析し対策を立てる「与信管理」と、自社の経営がいかに高い評価を受けるかの「受信管理」が経営の重要なテーマ！！

人口減少、企業減少に伴う国内市場の縮小により、国内商売において売上を伸ばすことは、業種・業界を問わず容易ではなくなりました。また、グローバル化の大きな潮流の中で、海外情勢の変化により国内経済が大きな打撃を受けるケースも増えており、企業経営の舵取りは一昔前に比べ数段難しいものとなってきています。このような状況の中、販売債権(売掛債権)は企業の資産の平均約20~40%を占め、企業が生み出すキャッシュの源泉となっており、その確実な回収はどの企業にとっても最も重要なテーマです。売上が伸びない中、回収遅れ、焦付き等のロスが発生させることは致命傷となり、競合他社とのし烈な競争に不利になるばかりか、大口取引先が倒産でもすれば、自らの倒産も現実のものとなりかねません。与信管理業務は、企業の生命線である販売債権の確実な回収を促し、優良な商圈を構築するという、企業経営の継続にとって重大なミッションを背負っています。し烈なサバイバル競争を勝ち抜くために不可欠な業務ともいえます。

一方で、取引先の経営状況を分析し対策を立てる与信管理のノウハウは、自社の経営力向上にもそのまま使うことができます。自分の会社が取引先や金融機関にどう評価されているのか、どういう経営をすればより高い評価を受けることができるのかという「受信」の管理も経営にとって大変重要なテーマです。与信管理と受信管理は表裏一体でありポイントは一緒です。第三者の客観的な視点から、冷静に取引先や自社を分析し、問題を発見し適切な対処を行えば良いのです。本セミナーでは、一般社団法人与信管理協会に所属する、実務の第一線で活躍する弁護士、司法書士、与信管理士といったプロフェッショナルによる、短期集中、経営に直ぐに役立つ実践的なノウハウを伝授します。経営者、経営幹部は勿論のこと、経営者をサポートする立場にある商工団体指導者、コンサルタントや中小企業診断士にも役立つ内容としておりますので、奮ってご参加ください。

※各テーマは、書籍『与信管理入門』(一般社団法人与信管理協会編 きんざい)に添って解説していきます。

■ **定員** 50名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。(最少催行人員20名)

■ **ご持参いただくもの** 電卓、筆記用具
下記の本をご購入の上、ご受講ください。セミナーの講義テキストとして使用します。

◆テキスト:『与信管理入門』[一般社団法人与信管理協会 編 きんざい] 定価1,700円(税別)



■ 講義内容及びスケジュール

開催回	日時	セミナー内容	担当講師
第1回	9月3日(土) 10:40~12:10	中小企業経営経験者によるアドバイス (経営力を支える与信管理、受信管理の重要性)	菅野健一、中小企業経営経験者(与信管理士)
第2回	9月3日(土) 13:10~14:40	企業倒産動向	菅野健一
第3回	9月3日(土) 14:50~16:20	与信管理業務の基礎:業務の流れ、取引条件の決定等	菅野健一
第4回	9月10日(土) 10:40~12:10	特別講演:『中小企業経営と信用リスクマネジメント』	奥島孝康、島田晴雄
第5回	9月10日(土) 13:10~14:40	信用情報の収集① 情報ソースの整理	鈴木龍介
第6回	9月10日(土) 14:50~16:20	信用情報の収集② 登記情報・公告等	鈴木龍介
第7回	9月17日(土) 10:40~12:10	決算書の読み方① アウトライン	大宮有史
第8回	9月17日(土) 13:10~14:40	決算書の読み方② プロは何処をみているか	大宮有史
第9回	9月17日(土) 14:50~16:20	自社の経営分析、受信管理等(決算書の活用の仕方)	大宮有史
第10回	9月24日(土) 10:40~12:10	与信判定、取引先管理の仕組み作り	菅野健一
第11回	9月24日(土) 13:10~14:40	金融機関の企業評価手法	尾木研三
第12回	9月24日(土) 14:50~16:20	資金調達、対主要取引先からの与信獲得策(受信対策)	尾木研三、菅野健一
第13回	10月1日(土) 10:40~12:10	リスクマネジメント① 契約書、債権保全	大川 治
第14回	10月1日(土) 13:10~14:40	リスクマネジメント② 債権回収	大川 治
第15回	10月1日(土) 14:50~16:20	リスクマネジメント③ 私的整理、経営者保証ガイドライン	大川 治

■ 講師プロフィール

(特別講師)

奥島孝康(おくしま たかやす) 白鳳大学学長・早稲田大学第14代総長・(一社)与信管理協会会長



1939年(昭和14年)4月生まれ。愛媛県出身。63年早稲田大学法学部卒業。76年早稲田大学法学部教授、法学博士。90年早稲田大学法学部長。94年早稲田大学第14代総長(~2002年)。現在、白鷗大学学長、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟理事長、日本高等学校野球連盟第6代会長、一般社団法人与信管理協会代表理事会長等。

著書に、『現代会社法における支配と参加』(成文堂、1976年)、『フランス企業法の理論と動態[企業法研究第1巻]』(成文堂、1999年)、『ユニバーシティ・ガバナンス・早稲田大学の改革』(早稲田大学出版部、2002年)、『グローバル・ユニバーシティ早稲田大学改革Ⅱ』(早稲田大学出版部、2002年)、『企業法学の歳月』(早稲田大学出版部、2010年)など多数。

島田 晴雄 (しまだ はるお) 千葉商科大学学長



1943年、東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業、同大学大学院博士課程修了、米国ウィスコンシン大学にて博士号取得。経済企画庁経済研究所客員主任研究官、内閣府 特命顧問、富士通総研経済研究所理事長など多くの要職を務める。2007年4月より現職。

著書に、『盛衰 日本経済再生の要件』東洋経済新報社、『岐路 3.11と日本の再生』NTT出版、『日本の壊れる音がする』朝日新聞出版、『雇用改革』(共著)東洋経済新報社、『明るい構造改革』日本経済新聞社など多数。

(講師)五十音順

大川 治(おおかわ おさむ)

弁護士・与信管理士

1996年弁護士登録、同年堂島法律事務所に入所(現在、弁護士法人堂島法律事務所パートナー)。主な取扱分野は、債権保全・回収のほか、企業法務全般。

〈主な役職〉

大阪大学大学院高等司法研究科兼任教員(学外)客員教授、近畿大学法科大学院非常勤講師 他

大宮 有史(おおみや ゆうし)

三菱商事テクノス株式会社 常勤監査役

一般社団法人与信管理協会理事・与信管理士

1981年4月三菱商事株式会社本店審査部入社、その後、名古屋支社審査部、本店投資総括・審査部(1994/4投融資審査部)、上海三菱商事財務会計審査部部長、三菱商事株式会社関西支社リスクマネジメント部長、三菱商事フィナンシャルサービス株式会社副社長兼審査グループ長、株式会社メタルワンコーポレート担当役員補佐兼審査部長を歴任、一貫して審査畑を歩む。2014年6月より現職。

尾木 研三(おぎ けんぞう)

株式会社日本政策金融公庫国民生活事業本部リスク管理部 グループリーダー
慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻、与信管理士

1988年国民金融公庫(現:日本政策金融公庫)入庫。大阪南支店、江東支店で主に融資審査を担当。1994年総合研究所で9年間にわたり中小企業経営に関する調査研究に携わる。2004年総合企画部を経て、2008年リスク管理部。2010年から現職。信用リスク管理やスコアリングモデルに関する多数の論文がある。2012年早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了(MBA,副代表者)。

(主な役職)

日本金融・証券計量・工学学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、FinTech協会会員

菅野 健一(すがの けんいち)

リスクモンスター株式会社取締役会長FOUNDER

一般社団法人与信管理協会専務理事・与信管理士

1993年4月日商岩井(株)(現、双日(株))に入社。審査部に配属。2000年9月インターネットを利用した与信管理サービスを行うリスクモンスター(株)を設立し取締役に就任。2004年6月代表取締役社長に就任。2005年3月リスクモンスター(株)大証ヘラクレス市場上場(現、東証ジャスダック上場)。2015年6月より現職。

〈主な役職〉

同志社大学非常勤講師、山形大学非常勤講師、経済同友会会員 他

鈴木 龍介(すずき りゅうすけ)

司法書士(簡裁訴訟代理関係業務認定)・行政書士

一般社団法人与信管理協会理事・与信管理士

株主総会事務、M&A等事業再編、企業再生を中心とする企業法務やABLスキームによる動産・債権担保等の登記・法務手続に携わる傍ら、講演・執筆にも精力的に取り組んでいる。

〈主な役職〉

日本司法書士会連合会 民事法改正対策部委員、リスクモンスター株式会社(東証ジャスダック)社外取締役(監査等委員)

ABL協会 特別会員、一般社団法人全国司法書士法人連絡協議会 理事、山形大学非常勤講師、税務大学校講師 他

<MEMO>

(一社) 千葉県ニュービジネス協議会の支援事業(ご案内)

会 長 鮎川二郎 (千葉商科大学経済産業省認定経営革新等支援機関担当)

1. 支援事業の目的

本協議会 (CNBC) は、千葉商科大学の戦略会議(主宰者島田晴雄学長)の機関決定に基づき、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会の傘下組織として、2008年(平成20年)9月に設立し、鮎川二郎(現千葉商科大学名誉教授)が会長に就き同大学内の商品学研究室に事務局を置いています。その後2010年に一般社団法人化しました。

本協議会は、産・学・官・民のネットワークを構築し、気概と情熱を持った起業家及びベンチャー企業、経営革新を推進する企業が業種を超えて集結し、相互の啓発、連携及び交流を通じて会員である個人や法人、団体を支援して、相互のビジネスチャンスの拡大と経営資源の創造的改革及び創造的ニュービジネスの振興を図り、以って活力のある地域経済の発展及び人材育成に寄与することを目的に活動しています。

そこで本事業では、下図に示す支援体制で経営上の諸問題や課題の解決策、人材育成機会の提供、経営革新のための事業資金獲得策などに関する支援事業を展開することになりました。

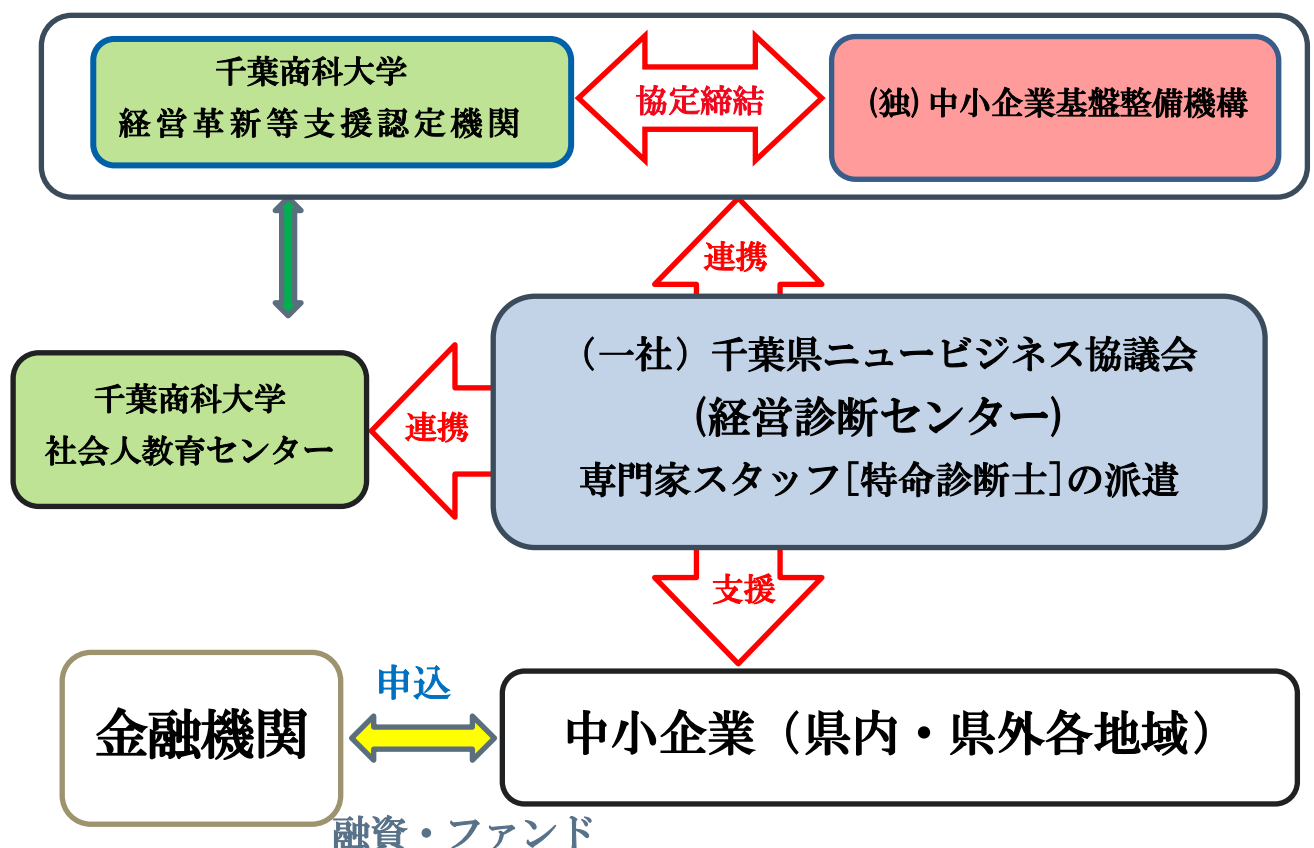
2. 連携・協働支援体制

本協議会は、新たな組織として「経営診断センター」を設置し、プロ集団として「中小企業診断士」を配置し、経営相談や経営診断等への対応をはじめ、専門家派遣事業が出来る体制が整っています。また、経済産業省認定千葉商科大学経営革新等支援機関と連携して活力ある地域経済の発展及び人材の育成に寄与するため、各種事業の展開を図ります。

更に、千葉商科大学においては、2013年から(独)中小企業基盤整備機構と業務提携を締結し、各種事業を支援する連携・協働体制が整いました。

これを契機に、本協議会 (CNBC) は、(独)中小企業基盤整備機構と千葉商科大学社会人教育センターとの「三位一体」の支援体制を発揮し、相互が協働して千葉県内企業をはじめ、地域企業の事業資金獲得を具現化するために経営上の諸問題や課題の解決策支援、経営革新支援、人材育成事業等を提供し、地域社会に貢献することを目的とするサポート事業を実施することとなりました。

【支援体制】





一般社団法人 千葉県ニュービジネス協議会
事務局

〒272-8512

千葉縣市川市国府台1丁目3番1号

千葉商科大学内 商品学研究室

TEL/FAX：047-373-9936

e-mail: chiba-pref-nbc@cuc.ac.jp

URL: <http://chiba-nbc.net>

